



2016年6月23日

「平成27年度 繊維学会 論文賞」を受賞

～パーマの中間水洗に伴う毛髪変化を新しい解析技術によって解明～

株式会社ミルボン（代表取締役社長・佐藤龍二）中央研究所は、一般社団法人繊維学会の「平成27年度 繊維学会 論文賞」を受賞しました。パーマ施術における長時間の中間水洗が毛髪ダメージの大幅な抑制につながることを見出した点や、そのメカニズムの解明にあたって、毛髪の“ゴム化”現象を利用した新しい解析技術を確立した点が高く評価されました。

「論文賞」は今年で42回目となる歴史ある賞で、平成27年度に繊維学会誌で発表された論文の中から特に優秀なものが表彰されます。今回は当社を含む2件の論文が選ばれています。

なお、当該論文内容は2015年7月21日発出のニュースリリース「パーマの中間水洗によるダメージ抑制メカニズムを解明」に該当します。

http://www.milbon.co.jp/ir/pdf/20150721_damage-suppression-mechanism.pdf

【発表に関して】

掲載誌： 繊維学会誌, 2015年, 71巻 2号, 112～120頁

論文タイトル： パーマメントウェーブ処理におけるチオグリコール酸還元後の水洗による毛髪内ジスルフィド架橋の再生機構

著者： 鈴田和之（ミルボン）、濱田州博（信州大学）、新井幸三（KRA 羊毛研究所）

DOI番号： <http://dx.doi.org/10.2115/fiber.71.112>

【研究背景と成果】

毛髪をウェーブ状に変形する美容施術であるパーマは、ヘアスタイルの幅を広げ美容室経営の軸を担う重要な施術ですが、施術に伴う毛髪ダメージの発生原因とその詳しいメカニズムについては明らかになっていません。本研究では、パーマ施術における長時間の中間水洗が毛髪ダメージの大幅な抑制に繋がることを見出しました。さらに、毛髪を“ゴム”のように伸縮する状態に加工して毛髪内部の構造を解析する新技術を確立したことにより、中間水洗によるダメージ抑制のメカニズムを明らかにしました。

【今後の取り組み】

今後も消費者に有益な情報の還元と商品開発力の向上を目指して、研究に取り組んでまいります。

■リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ミルボン

広報室 大阪市都島区善源寺町 2-3-35

TEL 06-6928-2331 FAX 06-6925-2301

株式会社ミルボン／本社：大阪市都島区、社長：佐藤龍二、証券コード：4919（東証1部）